

第4回 北海道開発局発注業務に係る不正事案再発防止対策検討委員会の議事概要について

(開催日時)

令和3年11月5日(金) 10:00~11:30

(開催場所)

札幌第1合同庁舎 15階特別会議室

(委員)

委員長	向田 直範	学園法律事務所弁護士(欠席)
	阿座上洋吉	地域経済研究所理事長
委員長代理	高野 伸栄	北海道大学大学院工学研究院教授
	森戸 義貴	大臣官房技術調査課長
	金森 敬	北海道局予算課長

(北海道開発局)

橋本 幸	北海道開発局長
柘植紳二郎	開発監理部長
坂場 武彦	事業振興部長

(議事概要)

- 冒頭、第3回に続き、高野委員を委員長代理とすることについて、各委員の了承が得られた。
- 委員長挨拶(事務局代読)
本年8月に、原因究明と再発防止のために本委員会が設置され、これまで3回の委員会において、各委員には熱心なご議論と貴重なご意見を賜りました。おかげをもちまして、本日、報告書を取りまとめるところまでまいりました。大変感謝申し上げます。
委員の皆さまには、本日も忌憚のないご意見をお願いいたします。
- 「北海道開発局発注業務に係る不正事案に関する報告書(案)」について、事務局から説明
- 主な意見は以下のとおり。(委員長から事前に頂いた意見を含む)
 - ・再発防止策としては十分な内容。これに基づきしっかりと取り組まれない。
 - ・通報制度が機能し、通報の内容が定期的に職員に情報共有されることで、職員の意識向上につながっていく。
 - ・職場の風通しを良くし周囲に相談できる環境を作ることが大事。
 - ・コンプライアンスの取組は終わりが無い問題。現場で何が起きているのか把握することが大事。
 - ・今後、不断の見直しを行い、再発防止策が機能しているかしっかりとチェックしてほしい。
- 高野委員長代理から橋本北海道開発局長へ報告書を手交。
- 橋本北海道開発局長から報告書のとりまとめについて感謝の意を表するとともにこのような事案を二度と起こさないよう、強い決意を持って、再発防止策を実行し、国民・道民の信頼回復に努めていくと発言。

以上